

マスタークラス

聴講無料 総合受付で申し込みが必要です

10月12日[土]14:00~18:00 アクロス福岡 練習室②~⑤(地下2階)・円形ホール(1階)

10月13日[日]10:00~16:00 アクロス福岡 練習室②~④(地下2階)・円形ホール(1階)

- 講師:
- 波多野睦美 (メゾソプラノ)
 - 齋藤 秀範 (バロックトランペット)
 - 太田 光子 (リコーダー)
 - 山本 徹 (バロックチェロ)
 - 前田 りり子 (フラウトトラヴェルソ)
 - 西山 まりえ (チェンバロ/バロックハープ)
 - 三宮 正満 (バロックオーボエ)
- ※講師のプロフィールは14~15ページをご参照ください。

講師のテクニックや独自の教授法を間近で見学をすることができる公開レッスンです。今回は全7コースを開講しています。

《スケジュール》 [会場] アクロス福岡 (福岡市中央区天神1-1-1)

10/12 [土]	練習室 ②	練習室 ③	練習室 ④	練習室 ⑤	円形ホール
講師	波多野睦美 声楽	前田りり子 フラウト・トラヴェルソ	太田光子 リコーダー	山本徹 バロックチェロ	三宮正満 オーボエ
受講時間	栗林孝次 後藤朋子	E 藤原みか 土田ふみ 山本香代子			
14:00~14:50					
15:00~15:50	芳賀史江 坂田ますみ	南方佳子 中野洋子	野田よう子		
16:00~16:50	安本ゆか 加藤麻衣子	E 倉田輝美 山田慧、西野晟一朗	高橋真千代	松江雄二	柴 滋
17:00~17:50	森山紀子 大森美樹	橘直貴 太田耕平	末松奈津子 河本基實	上野英理也	

10/13 [日]	練習室 ②			練習室 ③	練習室 ④	円形ホール	
講師	前田りり子 フラウト・トラヴェルソ	三宮正満 オーボエ	西山まりえ チェンバロ/ハープ	太田光子 リコーダー	波多野睦美 声楽	山本徹 バロックチェロ	齋藤秀範 トランペット
受講時間							
10:00~10:50	宮本修						
11:00~11:50	田中有史			E 山下悟、山下伸江		渡邊裕介	
12:00~12:50	明石拓爾、田中有史						
14:00~14:50	辛島明美			中山美智子、太田耕平			
15:00~15:50	後藤朋子			E 松本奈菜 大年真理子、中川岳	辛島慎一		

♪ は講師との共演コースです。古楽ステージでの共演前の曲削りの過程をご覧いただけます。 E アンサンブルレッスン

※上記の講座はどなたでも聴講いただけます。但し当日の受付が必要です。詳細は、4ページをご確認ください。

《マスタークラス受講曲一覧》

10/12 [土]

講師		波多野睦美:声楽	
受講生・伴奏者		練習室②(地下2階) 14:00~17:50	
栗林孝次 後藤朋子	テノール チェンバロ	C.モンテヴェルディ	かくも甘い苦惱を
芳賀史江 坂田ますみ	ソプラノ チェンバロ	H.パーセル	こよなく美しい島
安本ゆか 加藤麻衣子	メゾソプラノ チェンバロ	C.モンテヴェルディ	「ポッペアの戴冠」より 「さらばローマよ」
森山紀子 大森美樹	ソプラノ チェンバロ	G.F.ヘンデル	優しい眼差しよ

講師		前田りり子:フラウト・トラヴェルソ	
受講生・伴奏者		練習室③(地下2階) 14:00~17:50	
藤原みか 土田ふみ 山本香代子	フラウト・トラヴェルソ フラウト・トラヴェルソ チェンバロ	J. M. ルクレール	音楽の愉しみ 第2集 op.8 より シャコンヌ
南方佳子 中野洋子	フラウト・トラヴェルソ チェンバロ	J.オテール	組曲 二長調 op.2-1
倉田輝美 山田慧 西野晟一朗	ヴァイオリン チェロ チェンバロ	C.Ph.E. パッサ	トリオソナタ 二短調 Wq.145
橘直貴 太田耕平	ヴィオラ・ダ・ガンバ リュート	J.オテール	組曲ト長調 op.2-3

講師		太田光子:リコーダー	
受講生・伴奏者		練習室④(地下2階) 15:00~17:50	
野田よう子	リコーダー	G.バツサーノ	リチェルカータ 第8番
高橋真千代	リコーダー	G.Ph.テレマン	トリオソナタ へ長調
末松奈津子 河本基實	リコーダー ヴィオラ・ダ・ガンバ	J.S.バッハ	カンタータ 「すべてを神と共になし」 BWV1127

講師		山本徹:バロックチェロ	
受講生・伴奏者		練習室⑤(地下2階) 16:00~17:50	
松江雄二	バロックチェロ	A.ヴィヴァルディ	チェロ協奏曲 ハ短調 RV401
上野英理也	リコーダー	J.ルイ・エド・ガン	リコーダーソナタ イ短調 op.1-1

講師		三宮正満:バロックオーボエ	
受講生・伴奏者		円形ホール 16:00~17:50	
柴 滋	オーボエ	J.S.バッハ	カンタータ 「片足は墓穴にありてわれは立つ」 BWV156より シンフォニア

10/13 [日]

講師		前田りり子:フラウト・トラヴェルソ	
受講生・伴奏者		練習室②(地下2階) 10:00~11:50	
宮本修	フラウト・トラヴェルソ	J.オテール	エコー
田中有史	チェンバロ	J.S.バッハ	フルートソナタ ロ短調 BWV1030

講師		三宮正満:バロックオーボエ	
受講生・伴奏者		練習室②(地下2階) 12:00~12:50	
明石拓爾 田中有史	オーボエ チェンバロ	G.Ph.テレマン	バルティータ ハ短調 TWV41:c1

講師		西山まりえ:チェンバロ/ハープ	
受講生・伴奏者		練習室②(地下2階) 12:00~12:50	
辛島明美	チェンバロ	G.プレスコバルディ	トッカータ集 第2巻より トッカータ第1番 ト短調
後藤朋子	トリプルハープ	L.クーラン	プレリュードト長調 アルマンドト長調
		C.セルミジ	花咲く日々生きる限り

講師		太田光子:リコーダー	
受講生・伴奏者		練習室③(地下2階) 11:00~11:50	
山下悟 山下伸江	リコーダー	L.A.ドルネル	2つのソナタ 変ロ長調

講師		波多野睦美:声楽	
受講生・伴奏者		練習室③(地下2階) 14:00~15:50	
中山美智子 太田耕平	ソプラノ リュート	C.モンテヴェルディ	あの高慢なまなざし さあ、太陽の優しい光の矢を
松本奈菜 大年真理子 中川岳	ソプラノ アルト チェンバロ	A.ヴィヴァルディ	グローリア RV589より 「われら主をほめ」 悲しみの聖母 RV621より 「肉体が滅びる時には」

講師		山本徹:バロックチェロ	
受講生・伴奏者		練習室④(地下2階) 15:00~15:50	
辛島慎一	バロックチェロ	A.ヴィヴァルディ	チェロソナタ第1番 変ロ長調 RV47

講師		齋藤秀範:トランペット	
受講生・伴奏者		円形ホール 11:00~11:50	
渡邊裕介	トランペット	G.B.ヴィヴァーニ	ソナタ第1番

ご案内

4人の名手による協奏曲の響宴

室内楽コンサート
イタリア歌曲集の魅力

マスタークラス

古楽セミナー

古楽ステージ

プロフィール

古楽セミナー「合唱コース」

聴講無料 総合受付で申込みが必要です

10月12日[土] 14:00~18:00 アクロス福岡 練習室1(地下2階)

講師: 安積道也

課題曲: ネウマ譜で歌うグレゴリオ聖歌 ~「主の昇天」: 音楽化された昇天シーン~

「主の昇天祭」のグレゴリオ聖歌より

入祭唱: Viri Galiae, アレルヤ唱: Alleluia, 奉納唱: Ascendit Deus, 拝領唱: Psallite Domino, 主の祈り: Pater noster



安積 道也

講師からメッセージ

キリストが復活をする復活祭(イースター)から40日目、聖書の記述によると、キリストは生きたまま、天に昇って行かれました。これを記念するのが「主(=イエス)の昇天」祭です。この日に歌われるグレゴリオ聖歌は、冒頭、一気に天に昇るシーンを一連のネウマ譜で見事に表現をしています。ネウマで示される華麗な旋律描写とそれを歌わせる技術的側面は、ともに括目に値します。今回は、主の昇天祭の固有唱を題材として取り上げ、ネウマ譜で実践してみます。

「ネウマ譜」とは、テキストをどのように読むか、という朗唱芸術の一端として発展し、旋律に内容(=神学)を反映させるための具体的な歌い方の指示記号として各地で定着しました。グレゴリオ聖歌は、和音はおろか、一定の拍感もたらすテンポもありませんが、高い精度でタイミングや響きの質の一致を歌い手に要求します。セミナーでは、ネウマの意味や、そこに示された息・声の使い方などを解説しながら、基本的に「オウム返し」で練習していきます。拍節感や和声の伴う楽曲からは得られないアンサンブルを体験しましょう。また、主の昇天と歌詞内容の説明を通し、なぜこのネウマが付されたのか、という理由を理解することで、音楽と歌詞内容の具体的な繋がりを実感できるでしょう。

古い時代の作品を初めて歌う方、宗教曲が初めてという方も大歓迎です。また、「歌う」ということに関して、さらなるアイデアを求めている方も、是非いらしてください。合唱の基本中の基本、「ユニゾン歌唱」の神髄を皆さんとともに体験しましょう。

参加者名およびパート

〔ソプラノ〕 井上俊江、岩本あづさ、家中素代、内田幸子、大貫咲織、小川京子、賀川尚子、木下七海、久保京子、黒田雅子、古賀晶子、鈴木恵、瀬部香織、高尾由美、田中維子、田上由美子、高橋彰子、徳森理香、中村直子、中山美智子、西谷奈菜、林田一枝、平田素子、平岡周子、広瀬恭子、福田麻希子、堀智美、本多聡美、松村芽依、松本菜穂子、三久保佐和子、宮崎清香、宮田栄子、宮田ゆかり、村山文子、森山滋子、山下美和
〔アルト〕 家中貴美恵、井上秀子、池田尚子、岩熊真由美、保井淳子、大谷地睦美、大山千恵、川村聖子、齋藤由美子、坂田ますみ、佐々木久美子、財津花津美、清水陽子、庄司のぞみ、田中千佳、田中美穂、野田智子、前田明子、山本美知子
〔テナー〕 井上康博、宮原淳 〔バス〕 松尾孔明、松村俊哉、柳裕哉

古楽セミナー「古楽アンサンブルコース」

聴講無料 総合受付で申込みが必要です

10月13日[日] 13:30~17:30 アクロス福岡 練習室①(地下2階)

講師: 岩田耕作 ※10/14(月祝)12時頃古楽ステージ出演

課題曲: M.A.シャルパンティエ「花の冠(La couronne de fleurs, H.486)」から抜粋

序曲/花のアリア/羊飼いたちの行進曲/バラのアリアと合唱

羊飼いたちを戦いへといざなうプレリュード/アマランサスのレシと合唱/森の精のレシと合唱
メヌエット/花とパンのアリア/羊飼いたちと羊飼いの娘たち/二重唱と合唱



岩田 耕作

ここで創り上げた音楽を、14日の古楽ステージで披露します。どうぞお楽しみに!

講師からメッセージ

一昨年のセミナーの課題曲「花咲ける芸術」と同じ作曲家シャルパンティエの牧歌劇。バラ・アマランサス・ヒアシンス、ギンバイカなどの花々、花の精、森の精、羊飼いたちなどが登場し、訪れた春への喜びを歌います。

参加者名およびパート

〔ヴァイオリン〕 岩田悠花、小川久美、櫻原典子、諸鹿ちとせ 〔チェロ〕 城輝昭 〔ガンバ〕 川田直子 〔リュート〕 宮園智子、武藤彰良
〔フルート〕 藤原みか、山崎由紀子 〔リコーダー〕 大中スガ子、中村晶子 〔ファゴット〕 内田ゆか 〔チェンバロ〕 財津花津美、下川れいこ、西村真紀、西山如香
〔ソプラノ〕 大貫咲織、酒井寿喜、芳賀史江、福田麻希子、藤原佐保子 〔アルト〕 平野智菜 〔テナー〕 長野公宣 〔バス〕 梶原捷聖

交歓パーティ

※参加受付は終了しました。当日の受付はございませんのでご了承ください。

10月12日[土] 19時開宴 ウォーターサイトカフェオットー(毎日会館1F)

お食事とお酒を囲んで、アーティストや同行の仲間と共に語らいあうチャンスです!

声楽ワークショップ

「チェンバロと一緒にイタリア歌曲を歌おう」

聴講無料 総合受付で申込みが必要です

10月13日[日] 10:00~12:30 アクロス福岡 練習室1(地下2階)

講師: 波多野睦美(声楽) 伴奏: 山田慧(チェロ)、西野晟一郎(チェンバロ)

課題曲: G.カッチーニ「アマリッリ(Amarilli mia bella)」/A.スカルラッティ「私は心に感じる(Sento Nel Core)」

講師からメッセージ

懐かしい、と感じる「イタリア歌曲集」もう一度ちゃんと向き合いたい、と思う「イタリア歌曲集」古楽器と歌ってみたい、と憧れる「イタリア歌曲集」。あなたの中ではどんな存在でしょうか? 「アマリッリ」「私は心に感じる」という名曲を通して、〈新しいイタリア歌曲集〉に出会うワークショップです。

参加者

阿部奈緒、岡村聡、佐藤薫、高橋彰子、橋本真輪、平田素子、福田麻希子、松下知子、吉田裕子、吉村貴子



波多野 睦美



山田 慧



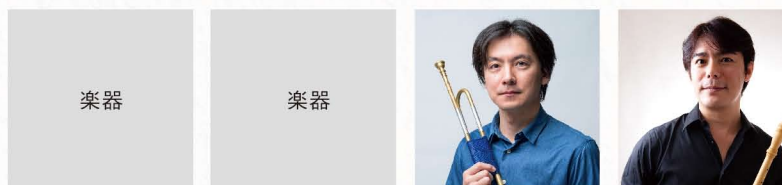
西野 晟一郎

古楽講座 むかしの楽器

「トランペット&オーボエ編」「チェンバロと一緒にイタリア歌曲を歌おう」

10月13日[日] 16:00~17:30

アクロス福岡 円形ホール(1階)



楽器

楽器

齋藤 秀範

三宮 正満

受講料 1,000円

※定員100人
定員に達し次第受付を終了します。

講師: 齋藤秀範(バロックトランペット)、三宮正満(バロックオーボエ) 伴奏: 西野晟一郎(チェンバロ)

演奏曲: G.フィンガー「ランペット、オーボエと通奏低音のためのソナタ ハ長調」

G.Ph.テレマン「トランペット・ソナタ ニ長調 TWV44:1」

C.シャフラート「オーボエと通奏低音のためのソナタ ニ短調 CSWV G:2」



西野 晟一郎

講師からメッセージ

新・福岡古楽音楽祭に寄せて

僕とバロック・トランペットとの出会いは、今から20年ほど前に遡ります。当時、バッハなどの古楽演奏の第一人者であったトランペット奏者の島田俊雄さんからの誘いにより、大学卒業後すぐ頃からスタートをしました。学生時代からも誘いは頂いていたものの、多くのトランペット奏者と同じように、「いやいや、まず普通のトランペットも儘ならないのに、ましてやそんなバロック・トランペットだなんて僕には無理無理無理無理。」と思い、興味はあったもののお断りをさせて頂いていました。その後、あれよあれよとは時は過ぎ今に至っているわけですが、今となってはこのバロック・トランペットなどの古楽器を使った演奏の魅力や、古楽の魅力にドップリと浸かっています。

今では大分多くの方に認知され、市民権を得てきた感もあるバロック・トランペットですが、まだまだあの頃の僕の様子に二の足を踏んでしまっている方が多くいる事もまた事実です。ですが、その方々の気持ちも僕はともよく分かります。なぜなら僕もそんな二の足を踏んでいた一人だったので。そのような方は、どうぞその一歩を踏み出してみてください。きっと今までとは違った素敵な景色に出会えると思います。今日がその大きな一歩の一助に、少しでもなればと願っています。(トランペット奏者 齋藤秀範)

古楽器等展示

楽器は長い歴史を経て、改造や変更を重ねながら現代の楽器へと発展しました。この音楽祭では、その時代に使われていた楽器または、その忠実なコピーで演奏されています。そのなかから、実際に製作しているマイスターたちに楽器と共に集まりいただきました。ぜひ、楽器を見に来てください。



- フラウトラヴェルソ ワークショップ フクナガ[トラヴェルソ]
- woodwind(バロック木管図書館)[木管楽器]
- 中嶋弦楽器工房[弦楽器] • Tokuryudo[リコーダー]
- 中村ピアノ工房[チェンバロ] 音楽祭で使用しています。
- ローランド[電子オルガン] • タワーレコード[CD・楽譜 販売]
- Lila工房[リコーダー&トラベルソケース]

10月12日[土]	10月13日[日]	10月14日[月・祝]
コミュニケーションエリア(1階) 14:00~18:00	コミュニケーションエリア(1階) 10:00~18:00	国際会議場ホワイエ(4階) 10:00~17:00

日頃から研鑽を積んでいる、古楽愛好家によるリレーコンサートです。今年全国各地から集結した26組が演奏を繰り広げます。今年の講師との共演ステージは5組。そして今年の古楽ステージのトリを務めますのは、古楽セミナー受講生による成果発表ステージです。どうぞお楽しみに！

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

《第2部》11組

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

●オルケスタ・デ・ピコ

P.ウォーロック：カプリオール組曲

赤木裕子、内屋敷律子、片小田秀幸、白濱茂樹、白濱美佐子、須藤千津子、田中美和子、寺園喜基、野村明告(リコーダー) 大坪由香(指揮)

今回は有名なダンスの曲。皆さんの足が思わず動き出すような演奏を目指します。参加メンバーはみな、笛の練習の前にピントの合う眼鏡選びが重要な歳になりましたが、頑張っています。(福岡県)

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

●Die Zauberblockfloeten

J.S.バッハ：トリオソナタ

徳永隆二、安江桜子、渡辺浩行(リコーダー)

2006年旧古楽祭から毎年出演させていただいて13年目、今年も参加させていただけることに感謝です。この時期だけ結成するZauberblock floeten、今年も目一杯集中練習して本番も楽しみです。(大阪府)

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

●コンソート出島

W.バード：ロウランド
T.モーリー：今こそ五月
J.ダウランド：おいで、もう一度
J.ファーマー：美しいフィリスが

種口敬明、小川陽子、栗林節子、桑原久美恵、沢水久美、鹿谷芳輝、篠原純子、末岡玲子、竹尾暢美、田川文子、徳永靖子、朝長由美子、福田美規、藤島希志子、松尾哲朗、宮原圭依子(リコーダー)

今年は短い曲を4曲演奏します。なかなか拍子を取るのが難しく、先生のあの手この手のご指導。頭で分かかっていてもそれを演奏するとなると???さて本番、音楽に乗って演奏できるかどうか私たち自身も楽しみです。(長崎県)

●山田夕子

G.F.フレスコバルディ：カンツォン第2番、第3番

山田夕子(リコーダー) 山本香代子(チェンバロ)

今年も大阪から参加の笛吹くシステムエンジニアです。今年は、天然記念物の二見の大ムクでできたルネサンスリコーダーの音を、皆様にお届けします。楽器を作ってくくださった方と出会いに感謝！そうそう、いつもの一言！二段階認証大事です！偽メールに注意！(大阪府)

●河本基實(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

T.ヒューム：ガンバの精神／ヒューム大佐のパヴァーヌ

イギリスの軍人でガンバ奏者、作曲家だったTobias Humeの無伴奏曲を演奏します。イギリス式パヴァーチュアで書かれています。(山口県)

●Okame y Hyotto'co

G.Ph.テレマン：2本のフルートのためのソナタ TWV40:141

宮本修、山田夕子(リコーダー)

熊本&大阪の遠距離コンビは、理系率100%。笛2本で何ができるか、2の二乗、2進法で2?可能性と難しさを楽しみながら、今年も古楽ステージにやっけてまいりました。(大阪府)

●リトルネッロ

J.S.バッハ：カンタータ「すべてを神と共になし」BWV1127

末松奈津子(ソプラノ、アルトリコーダー)

河本基實(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

高宮香苗(アルトリコーダー) 高宮善之(テナーリコーダー)

山口より参りました古楽を愛する仲間です!河本先生以外アマチュアの私達ですが、山口の「柔らかなパッハの会」に参加した御縁で初めて御一緒に演奏させていただくこととなりました!(山口県)

●山下悟、山下伸江 & 太田光子 ★

L.A.ドルネル：2つのソナタ 変ロ長調

山下悟、山下伸江、太田光子(リコーダー)

普段はGB/CBの低音コンビとして色々なところで活動しています。福岡ではまだ大人しくしていますので、そろそろ色々なところに参加しようかなと思っていますので、機会がありましたらお声かけください。そんなわけで、トリオ以上の曲はなかなか演奏する機会が無いので、太田光子先生との共演をとても楽しみにしています。(福岡県)

●倉田輝美、西野晟一郎、山田慧&前田りり子 ★

C.Ph.E.バッハ：トリオソナタ 二短調 Wq.145

倉田輝美(ヴァイオリン) 西野晟一郎(チェンバロ) 山田慧(チェロ) 前田りり子(フラウト・トラヴェルソ)

コンセールエクストラ福岡のメンバー倉田輝美と西野晟一郎さんと、桐朋学園大学後輩の山田慧さんとこの度前田りり子さんのレッスンを受講できますこと、とても嬉しいです。西野さんに至っては、『早いもので、古楽祭に参加して今年で12年目、古楽ステージには、今年で10年連続の出演となりました。また今年は、念願の古楽祭のプレイヤーデビューということで、身の引き締まる思いです。』ということですよ!(福岡県)

古楽ステージ 鑑賞無料

《第1部》10月13日[日]12:00～15:00

[会場]コミュニケーションエリア(1階)

《第2部》10月14日[月・祝]10:30～12:30

[会場]国際会議場(4階)

《第1部》15組

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

●福岡リコーダーオーケストラ

G.F.ヘンデル：水上の音楽 より

有松紀子、伊藤久美子、川副こずえ、来嶋紀美子、河野妙子、坂本葉子、篠崎展慶、清水千枝子、下岸尚子、下平律子、城幸代、杉山あけみ、多田なおみ、田中由美子、鶴聡子、野上幸子、坊野洋子、本田京子、松本真一郎、山口実苗、山本クミ、渡邊敬子(リコーダー) 小池耕平(指導)

毎年大人数で出演させていただいている「福岡リコーダーオーケストラ」です。この音楽祭への出演を、私たちの年間の活動の大きな目標とさせていただいて、回を重ねてまいりましたが、はやいもので、今年は、古楽音楽祭の頃から通算で、14回目のステージとなりました。本日聞いていただく曲はゲオルク・フリードリヒ・ヘンデルの代表作の一つである「水上の音楽」からです。(福岡県)

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

※★マスタークラス(講師との共演コース)演奏

プロフィール PROFILE

安積 道也 (合唱) Michiya Azumi

S



フライブルク国立音楽大学にて、教会音楽科A課程を最優秀で修了。ドイツ国家資格教会音楽家最高位(A級カントール)取得。これまでに、オルガンでJ.ラウクウィック、合唱指揮をM.シュルト=イェンセン、通奏低音奏法をM.ペーリンガー各氏に師事。国内外で指揮者、オルガン奏者として活躍している。西南学院音楽主事。エリザベト音楽大学非常勤講師。新・福岡古楽音楽祭合唱セミナー講師。西南オラトリオ・アカデミー常任指揮者。

岩田 耕作 (古楽アンサンブル) Kosaku Iwata

S



福岡市在住。6歳のときに失明。ブリュッセル王立音楽院にてチェンバロと室内楽のプラミエ・プリ、ストラズブル音楽院にてチェンバロと作曲法の金賞を受賞。チェンバロを小林道夫、橋本ひろ、ロベール・コーネン、アリン・シルヴェライヒ、作曲法をオディール・シャルベ、マルク・アンドレの各氏に師事。チェンバロの他ハープ、リュート等の演奏も行っている。新福岡古楽音楽祭アンサンブル・セミナー講師。

太田 光子 (リコーダー) Mitsuko Ota

4 M



上野学園大学、ミラノ市立音楽院を卒業。第16回国際古楽コンクール<山梨>第1位。故ボッセ指揮のもとソリストとして神戸市室内合奏団等に客演、リリング指揮シュトゥットガルト・バッハ・コレギウムに参加。音楽の友誌「音楽評論家・音楽記者が選んだコンサートベストテン」に、ソロ・リサイタル「リコーダーの飛翔」がノミネート。イタリアのレーベルLa Bottega Discanticaより、「ヴァルディ/リコーダー協奏曲集」(レコード芸術誌特選盤)、コジマ録音より「イタリアへの夢」(レコード芸術誌特選盤)、「イタリアへの夢 II」(レコード芸術誌特選盤、第49回レコード・アカデミー賞ノミネート)他、CDリリース多数。近年は新潟県リコーダー教育研究会、名古屋バロック音楽協会、「ほば日の学校」等、各地のマスタークラスやワークショップ等の講師、全日本リコーダーコンテスト審査員を務める等、後進の指導にも力を入れている。リコーダーを山岡重治、P.メメルスドルフの両氏に師事。上野学園大学非常勤講師。太田光子公式WEBサイト <http://otamitsuko.music.coocan.jp/>

斎藤 秀範 (バロック・トランペット) Hidenori Saitou

4 M L



東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。ソロや室内楽、オーケストラ等、幅広く活動している。また、バロック(ナチュラル)・トランペット奏者として、バッハ・コレギウム・ジャパンやオーケストラ・シンボシオンをはじめとする古楽団体の他、海外の団体のカメラータ・アンティカ・ソウル(韓国)や、ディ・コンツェルティステン(香港)などからの招聘を受けるなど、国内外において様々な団体と演奏及び録音を数多く行う。メディアにおいては、NHK(Eテレ)の音楽番組「ららクラシック」のトランペットの特集回や、NHKのラジオ番組「古楽の楽しみ」にゲスト出演をし、解説、演奏を行い、どちらも共に好評を得ている。これまでに、織田準一、関山幸弘、ピエール・ティボーの各氏に師事。

三宮 正満 (バロック・オーボエ) Masamitsu San'nomiya

4 M L



武蔵野音楽大学卒業。ブルージュ国際古楽コンクール第2位受賞。96年より「バッハ・コレギウム・ジャパン」J.S.バッハ=カンタータ全曲レコーディングに参加し、数々のオーボエ・オペリガートを演奏。ソリストとしてカーネギーホール、ブラハの春音楽祭などに出演。02年より東京藝術大学古楽科講師として後進の指導にもあたっている。2008年より田村次男氏と共にオーボエ製作を始め、ライブツィヒの名工アイヒェントプフ作のオーボエを復元し、国内外で演奏されている。ソロアルバム「ヴァルトゥオーソ・オーボエ」[19世紀バリのオーボエ作品集]「ヴァイダーケア・デュオソナタ集」をリリース。今まで100枚以上のCD録音に参加。NHK-FM「名曲リサイタル」、NHK-BS「クラシック倶楽部」等に出演。現在「バッハ・コレギウム・ジャパン」「オルケストル・アヴァン=ギャルド」首席オーボエ奏者、東京藝術大学古楽科講師。「アンサンブル・ヴィンセント」主宰。

M マスタークラス講師

L 古楽講座講師

S セミナー講師

4 4人の名手による協奏曲の響宴出演者

W ワークショップ講師

C 室内楽コンサート出演者

西山 まりえ (チェンバロ・バロックハープ) Marie Nishiyama

C M



チェンバロとヒストリカル・ハープ、2種の古楽器を自在に操る希有な奏者として世界的に知られ、数多くのコンサート、音楽祭、録音に参加。古楽アンサンブル「アントネッロ」のメンバーとしても活躍。国内外のレーベルで多数録音があり、その多くが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれるなど高く評価されている。東京音楽大学卒、同大学研究科修了後、ミラノ市立音楽院、パーゼル・スコラ・カントールムに留学。第11回国際古楽コンクール<山梨>チェンバロ部門第1位(第23回同コンクール審査員)および栃木[蔵の街]音楽祭賞受賞。古楽ワークショップ「信州アーリーミュージック村」芸術監督。武蔵野音楽大学チェンバロ科非常勤講師。西山まりえ公式HP <http://marienishiyama.com/>

波多野 睦美 (メゾ・ソプラノ) Mutsumi Hatano

C M W



1964年宮崎に生まれる。英国ロンドン トリニティ音楽大学声楽専攻科修了。1990年シェイクスピア時代のリュートソングでデビュー。コンサート歌手として多彩なレパートリーの演奏活動をするほか、バッハ、ヘンデルなどのオラトリオや受難曲のソリストとしてバッハ・コレギウム・ジャパンなど多くのバロックオーケストラと共演。オペラの分野ではモンテヴェルディ「ポッペアの戴冠」オッターヴィア役、パーセル「ダイド」とエネアス「ダイド」役、ラモー「イポリットとアリシ」フェードル役、ヘンデル「アルチーナ」ルッジェーロ役、モーツァルト「イドメネオ」イダマンテ役などのバロックオペラや間宮芳生「ボボイ」などに出演。放送では「NHKBSクラシック倶楽部」「ニューイヤーパーラコンサート」「名曲アルバム」「ららクラシック」「題名のない音楽会」など。古楽器との多数のCD作品多数。高橋悠治との共演で「ゆめのよる」「猫の歌」のほか、2017年にシューベルの「冬の旅」を発表。最新作はギタリスト大萩康司との「コーリング・ユー」2018年7月にリリース。

前田 りり子 (バロック・フルート) Liliko Maeda

M



モダン・フルートを小出信也氏に師事。高校2年の時、全日本学生音楽コンクール西日本大会フルート部門1位入賞。その後バロック・フルートに転向し桐朋学園大学古楽器科に進学。オランダのデン・ハーグ王立音楽院の大学院修了。有田正広、バルトルド・クイケン両氏に師事。1996年、山梨古楽コンクールにて第1位入賞し、1999年、ブルージュ国際古楽コンクールで2位入賞(フルートでは最高位)。バッハ・コレギウム・ジャパン、ラ・フェート・ギャラント、オーケストラ・リベラ・クラシカ、ソフィオ・アルモニコなど、各種演奏団体のメンバーとして演奏・レコーディング活動をしているほか、日本各地でしばしばリサイタルや室内楽コンサートを行っている。また2006年には単行本「フルートの肖像」を東京書籍より出版し、執筆活動にも力を入れている。現在、アクロス学校キャラバン講師。東京芸術大学非常勤講師。

山本 徹 (バロック・チェロ) Toru Yamamoto

4 C M



東京藝術大学、同大学院古楽専攻、チューリヒ芸術大学修了。チェロを土肥聡、河野文昭、北本秀樹、鈴木秀美、ルーレ=ディールティエンスの各氏に師事。東京藝術大学バッハカンタータクラブにて小林道夫氏の指導のもと研鑽を積み、2008年第16回ライブツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナル国際コンクール優勝。2010年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカなど主要な国内外のオリジナル楽器オーケストラのメンバーとして定期公演・録音・海外ツアーに多数参加。最近では東京藝術大学での集講義「古楽器概論」、シンガポール国立大学音楽院でのマスタークラス、ムジカ・アンティカ湘南をはじめ各地でのレクチャー等、後進の指導とオリジナル楽器の普及にも力を入れている。2006年に第2位受賞の国際古楽コンクール<山梨>では2017年に審査員を務める。

コンセール・エクラタン福岡

Concerts Eclatants de Fukuoka

4



フランス語でコンセールは“音楽会”、エクラタンは“輝かしい”を意味する。指揮者である橋直貴とコンサートマスターの廣末真也を中心としたメンバーで構成されており、バロックから現代まで幅広い時代のプログラムに取り組み、各時代に適した奏法、表現を追求することで、音楽の魅力を最大限に引き出したいというコンセプトを掲げる。公演は多岐に渡り、古楽シリーズ、オーケストラ公演、合唱団やバレエ団との共演など、独創的な活動を展開。古楽シリーズにおいては、2014年7月の初公演以来、主にバロック時代の作品を中心に仕上げ、作曲当時の状態に復元されたオリジナル楽器(古楽器)を積極的に用いて、当時の様式や演奏習慣を踏まえた演奏を目指す。これまでの公演では、寺神戸亮(バロック・ヴァイオリン)、原田陽(バロック・ヴァイオリン)、山本徹(バロック・チェロ)、懸田貴嗣(バロック・チェロ)、前田りり子(バロック・フルート)、古橋潤一(リコーダー)、能登伊津子(オルガン)、加未徹(パルトン)をゲストとして迎えている。

公式WEBサイト <https://www.eclatants.com>

池田 梨枝子 (ヴァイオリン) Rieko Ikeda

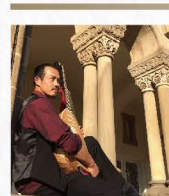
4



東京音楽大学、及び同大学院音楽研究科修了。大学卒業後古楽に傾倒し、東京藝術大学大学院修士課程(バロックヴァイオリン専攻)修了。2017年第30回国際古楽コンクール<山梨>第2位。翌年同コンクールの推薦で栃木、甲府でリサイタルを行う。オーケストラ・リベラ・クラシカ、バッハ・コレギウム・ジャパンなどのオリジナル楽器のオーケストラ、アンサンブルの公演や録音に多数参加。

太田 耕平 (リュート) Kohei Ota

4



福岡出身。2001年よりイタリアに渡り、クラシック・ギターをヴィチェンツァ国立音楽大学にてS.グロンドーナ氏に師事。2007年、当大学を最高点首席にて卒業。また、シエナ市アカデミア・キジアーナにてO.ギリアに師事。2007年11月よりドイツ、フランクフルトに移住。フランクフルト国立音楽大学にてリュートを今村泰典氏に師事。2014年、当大学を卒業。在学時より、ドイツ圏でリュート奏者としての活動を始める。2016年10月完全帰国、福岡を拠点に演奏活動を展開している。

倉田 輝美 (ヴァイオリン) Terumi Kurata

4



名古屋市立菊里高校音楽科、桐朋学園大学卒業。読売新人音楽賞受賞。東京・名古屋にて推薦新人演奏会に出演。Universität MozarteumにてJ.J.カントロフ氏に師事しDiploma取得。古楽では、西南オラトリオ・アカデミー、コンセール・エクラタン福岡(CEF)古楽シリーズ、新・福岡古楽祭イベント等に出演。現在、響ホール室内合奏団メンバー、コンセール・エクラタン福岡古楽シリーズメンバー、筑豊フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター等フリーで活動中。

島田 玲 (ヴィオラ) Rei Shimada

4



東京都出身。岡山県在住。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学へ入学と同時にヴィオラに転向。ヴァイオリンを鈴木共子氏、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。現在は県内外でオーケストラ・室内楽・スタジオレコーディングなど精力的な演奏活動を行なっている。Ensemble MIRAGE、岡山フィルハーモニック管弦楽団メンバー。

城田 恵 (ヴァイオリン) Megumi Shirota

4



田川市出身。大分県立芸術文化短期大学音楽科理論分野卒業。同大学音楽専攻科(ヴァイオリン)修了。大分県立芸術文化短期大学音楽科理論分野卒業。同大学音楽専攻科(ヴァイオリン)修了。これまでに毛利博紀、原田大志、徳久正紀、大井孝子、川瀬麻由美、後藤龍伸の各氏に師事。現在、大分県立芸術文化短期大学演奏員、iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ アカデミー講師、Violinissimo室内楽グループTresuoniメンバー。フリーランスの演奏家として県内外のオーケストラや室内楽の演奏会に出演。

武富 祐子 (コントラバス) Yuko Taketomi

4



福岡県大野城市在住。12歳よりコントラバスを始める。福岡教育大学音楽科卒業。北崎千代佳、吉浦勝喜の各氏に師事。2014年文星充徳氏マスタークラスを受講。2011年より響ホール室内合奏団団員。コンセール・エクラタン福岡 古楽シリーズメンバー

西野 晟一郎 (チェンバロ) Seiichiro Nishino

4 W L



福岡県出身。大濠高校卒業。旧福岡古楽音楽祭の影響で古楽に興味を持つ。桐朋学園大学古楽器科チェンバロ専攻を卒業。チェンバロ、通奏低音を有田千代子、上尾直毅、根本卓也、フォルテピアノを上尾直毅の各氏に師事。在学中に桐朋学園オーケストラ(マキシム・ヴェンゲローフ弾き振り)と通奏低音奏者として共演。ウルビノ古楽音楽祭に参加。チェンバロをリナルド・アレッサンドリニ、室内楽をステファノ・デミケーレ、エンリコ・ガッツィに師事。アルル音楽教室チェンバロ講師。コンセール・エクラタン福岡古楽シリーズ通奏低音奏者。

廣末 真也 (バロック・ヴァイオリン) Shinya Hirose

4 C



福岡県出身。福岡教育大学初等教育教員養成課程音楽専攻卒業、同大学院修了。桐朋学園大学音楽学部研究科古楽器専攻修了。ヴァイオリンを原田大志、松野弘明、木野雅之、バロック・ヴァイオリンを戸田薫、寺神戸亮の各氏に師事。2014年より「コンセール・エクラタン福岡古楽シリーズ」を主宰し、地元福岡での古楽器による演奏活動に精力を注いでいる。現在、福岡を拠点に全国で演奏活動を展開しており、これまでに、クラシカル・ブレイヤーズ東京、古楽アンサンブルコントラポント、古楽オーケストラ La Musica Collana、オルケストル・アヴァン=ギャルド、新・福岡古楽音楽祭などの公演に出演。コンセール・エクラタン福岡コンサートマスター、オルケストル・アヴァン=ギャルド、響ホール室内合奏団メンバー。

松岡 祐美 (ヴァイオリン) Yumi Matsuoka

4



3歳よりヴァイオリンを始め、期望氏に師事。ソロ、室内楽、オーケストラ等で演奏活動をしながら、後進の指導にも力を注いでいる。現在、アルモニア管弦楽団コンサートマスター、コンセール・エクラタン福岡メンバー。福岡音楽学院非常勤講師、福岡青年音楽家協会会員、日本クラシック音楽コンクール、ヴェルデ音楽コンクール等で審査員を務める。日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞受賞。

松隈 聡子 (ヴィオラ) Satoko Matsukuma

4 C



ロツェルダム音楽院卒業。トゥルク音楽祭、サヴォンリンナミュージックアカデミー、オランダ国立ユースオーケストラ、ヴィオラスペース等に参加。日本演奏連盟主催新人演奏会にて九州交響楽団と共演。寺神戸亮氏のマスタークラスを受講。響ホール室内合奏団首席ヴァイオリン奏者。アルカスSASEBOジュニアオーケストラ講師。コンセール・エクラタン福岡メンバー。

水谷 有里 (ヴァイオリン) Yuri Mizutani

4 C



1999年福岡県生まれ。第24回KOBE国際音楽コンクール弦楽器大学一般の部 最優秀賞及び 神戸市教育委員会賞受賞。第7回Kジュニア&学生音楽コンクール弦楽器部門大学の部 第2位。第41回コンセール・ヴィヴァン新人オーディション 優秀賞受賞。ヴァイオリンを服部芳子、岡山潔、野口千代子の各氏に、室内楽を玉井菜採、林俊昭の各氏に、バロックヴァイオリンを戸田薫氏に師事。現在、東京藝術大学器楽科3年に在学中。

山田 慧 (チェロ) Megumu Yamada

4 W



1996年、新潟県生まれ。9歳より新潟市ジュニアオーケストラ教室でチェロを始める。県立新潟中央高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業。チェロを渡谷陽子、松波恵子、バロック・チェロ、ヴァイオラ・カンパを武澤秀平、Emmanuel Girard各氏に師事。指揮者のいないオーケストラ「ルートヴィヒ・カメラータ」主宰。現在、桐朋学園大学カレッジ・ディプロマコース2年に在籍中。

「案内」
「4人の名手による協奏曲の響宴」
「室内楽コンサート」
「イタリア歌曲集の魅力」
「マスタークラス」
「古楽セミナー」
「古楽ステージ」
「プロフィール」